

くらら

- 開館時間
月～土 10:00～21:00
日・祝 10:00～17:00
- 休館日
水曜日・年末年始



〒328-0043 栃木市境町19番3号駅前庁舎1F
Tel 0282-20-7131 Fax0282-20-7132
E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp
URL http://www.kurara-tochigi.org

協働のまちづくりセミナーのお知らせ

『百年構想のある風景』

～スポーツによる地域づくり 栃木ウーヴァFCを栃木市の力に!～

地元のスポーツチームを活かしたまちづくりのヒントを、
全国の事例をもとにお話しいただきます。



- ◆講師 **ほうじ せんた 傍士 銑太氏**
- ◆日時 **5月19日(火) 14:00～16:00**
- ◆会場 **栃木市国府公民館**
- ◆参加費 **無料**
- ◆定員 **100名(定員になり次第〆切)**
- ◆問合せ/申込み

とちぎ市民活動推進センターくらら
☎0282-20-7131 fax 0282-20-7132

※昨年7月に予定していた講座が、あらためて開催されます。



藤岡交流サロン

各地域にはどんな市民団体があり、
どんな活動をしているのでしょうか？
今回は、藤岡町の市民活動団体の紹介と
交流会です。どなたもお気軽にどうぞ♥

- 日時 **4月25日(土) 13:30～15:30**
- 会場 **藤岡町体験活動センターわたらせ**
- 参加費 **無料 ※問合せはくららまで。**

団体紹介のための パネルづくり講座

活動のようすの写真や団体の資料など、
パネルに盛り込む材料をお持ちください。

- 日時 **5月16日(土) 13:00～17:00**
- 会場 **くらら会議室**
- 参加費 **無料**



※くららまでお申込みください。

登録団体の皆様へくららからのお知らせ

- 登録更新が必要な団体 No.1～216 No.313～335
No.370～396 No.427～456

■ロッカー(有料1,500円/年)・メールボックス(無料)
現在使用している団体は、更新の申し込みをして下さい。
新規申し込みも受付中です。

全体会議のお知らせ

- ◆日時 **6月6日(土) 13:00～16:00**
- ◆会場 **国府公民館**

※登録団体の皆様には後ほど詳しく
ご案内致します。

9日と19日は、
 くららに来て、みんなで話そ！
 参加無料・予約不要・お気軽に！

「くららで話そ！」

報告

第187回 2月9日(金) 19:00~20:00 中村昌明さん「モダンタイムス10周年！」

栃木のタウン誌『モダンタイムス』は、2005年6月に創刊し、今年で丸10年目を迎えます。現在は1,000部発行です。
 発行人の中村昌明さんは、いろいろな人が、いろいろなまちで、いろいろなことをしているのが面白いと思い、みんなに紹介したいという気持ちで始めたそうです。
 個性あふれるお店の店主や、独自の活動をする方々が書く文章のおもしろさと、フリーペーパーという気軽さでファンが多い冊子ですが、広告費で印刷代がなんとかまかなえていた状態だということを知り、有料にしたらどうか、と心配するアイデアも出ました。

翌日、最新2月号を届けに来てくれた中村さんと「赤字にはしないし、出せることが幸せなんだよね〜」「そりゃ中村さんの道楽だよ〜」と、ゆるゆる〜と話をし、キリキリガツガツしていない、ゆるめの魅力が、周りに心配され、みんなに愛される中村さんの持ち味なんだなと思いました。
 『ゆるゆる〜』が長く続く秘訣なのでしょうかねえ。



第188回 2月19日(木) 14:00~15:00 「昭和の生活所作を愉しもう」

『昭和』を古き良き時代…と置いていいのかわかりませんが、昭和の時代に生まれ育ち、青春を過ごしたメンバーが集いました。
 「ちゃぶ台は、大人数でも対応できる丸い形が素晴らしい！」「風呂敷は何でも包めるすぐれもの」「手拭はいろいろ使える」…手拭をかぶる時はここを結ぶのよ、と実演。実際にすりこぎでゴマをすって、ほうれん草とあえた時はくらら中にいい匂いが広がり、一同美味しくいただきました。

手拭はこうやって結んだわね♪



モノがない時代だったけど、こんなこともあったよね、あんなこともしたっけ、と思い出し、懐かしいひとときを過ごすことができました。
 和やかな雑談のうちに、心もおなかもほっこり満ち足りた「話そ！」でした。

ま割ゴすぶ烹マりし着す鉢い姿りてが。



ちゃんとおさえてるよ。

くららで話そ！ これからの予定

…どなたでも参加できます！興味のある回からお気軽に「ちょこっと」のぞいてみませんか？…

- 3月9日(月) 14:00~15:00 とちぎアマチュア・ビデオ・ライブラリー 「あなたが選ぶ栃木のアーカイブス」
- 3月19日(木) 14:00~15:00 更生保護女性会 「愛の鈴」
- 4月9日(木) 17:00~18:00 八重桜の会 「着物で歩き隊！」
- 4月19日(日) 14:00~15:00 井上加寿美さん 「現役エステシャンが語る心の栄養素」

お待ちしております！
 お気軽にどうぞ！

くらら登録団体からのお知らせ

鈴木賢二研究会
 “とちぎ夢ファーレ” 助成事業
特別講座 “田中正造とその時代”
 ~彼の人権や平和思想は賢二の作品の上にも~

♥講師 石居 人也氏 (一橋大学准教授)
 ♥日時 3月14日(土) 14:00~16:00
 ♥会場 くらら会議室 ※入場無料
 ♥問合せ ☎0282-22-1093 (じょりんぼ内)

栃木市女性史研究会「あいの会」
 “とちぎ夢ファーレ” 助成事業
『伝えたい 栃木に生きた女性たち』
 —8月15日をどう迎えたか—
 < 戦中・戦後の暮らしを聞く >
第3集ができました！

📖1冊 500円
 📖取扱い場所 栃木市役所人権・男女共同参画課
 とちぎ市民活動推進センターくらら
 📖連絡先 0282-23-8461 (大原)
 0282-24-8764 (長谷川)

自立援助ホーム マルコの家
 “とちぎ夢ファーレ” 助成事業
市民講座のお知らせ

◆3/15(日) 『フードバンク』
 “もったいない” から “ありがとう”
 ◎講師 NPO法人 フードバンクとちぎ

◆3/29(日) 『発達障害と児童虐待』
 ~生きづらさを抱えた子ども達に寄り添う~
 ◎講師 小田 和枝氏

◆時間 14:00~16:00 (両日とも)
 ◆会場 くらら会議室
 ◆問合せ ☎0282-21-7740 (マルコの家)

「かたりね企画」
露の音がたり
 ロシアの香りにつつまれた作品をどうぞ

♠メゾ・ソプラノ：大塚 道子
 ♠ピアノ：古口 とも子 ♠朗読 本多 晋

♪日時 6月28日(日) 14:00開演
 ♪会場 栃木市栃木文化会館小ホール
 ♪料金 一般2,000円 学生1,500円 ペア3,000円
 ♪問合せ ☎090-2151-0834

協働のまちづくりセミナー 報告 2月10日(火) 国府公民館
『協働とコミュニティデザイン』 岡崎 エミ氏



ハイタッチ付きの楽しいアイスブレイクから始まって、グループでのワークショップなどを交えながら、島根県海士町での集落支援員(地域コーディネーター)の具体的な活動や協働についてお話いただきました。その分かりやすい語り口に参加者は引き込まれ、終始和気あいあいとした講座でした。

アンケートから◎関係する団体の中の、コーディネート力のある人達とより良い関係を築いて、協働のまちづくりを進めることができるようにしていきたいと感じた◎自分ひとりの力ではなにもできないが、職場の仲間と協働して市民を巻き込んだ協働をやるのが、地域の活性化につながる一助になるのだと改めて感じた◎職員一人一人が、コーディネート力を持ち、市民と共に地域の進むべき道をつくって行けたら素晴らしい事である。そうしていきたいと思った◎コーディネーターのみならず、職員+市民のスキルアップの重要性を認識した◎コミュニティデザインという分野は今後役割がますます大きくなると思う。事例の海士町のような形はまだ栃木市ではないかもしれないが、将来おきることだと思う◎自分が現在携わる仕事も市民協働が必要であるため参考になった。特に現段階では行政がコーディネートしていく機会が多いので考え方進め方で大変参考になった。この研修は、職員の資質向上に必要かと思うので続けて欲しいと思う。◎時代背景の変化に伴い職員の役割も変わっていくものだと思う。協働はむずかしいものと身構えず、まず、市民の話をよく聞く、行政として何が出来るか、市民に何をしてもらえるか、市民が求めているものは何か、お互いに理解しあうことが大切だと思う。同じ目標に向かって、お互いの強みを出し合いながら、共に活動していくことが“協働”というものなのかなと思えた研修だった◎お疲れさまでした&有難うございました！





今、話題の現場を巡るコミュニティ研修会 高校生×蔵の街とちぎ

2/8 報告



栃木県コミュニティ協会が主催する「今、話題の現場を巡るコミュニティ研修会」が、今年も栃木市で開催されました。企画運営をNPO 法人ハイジ（とちぎ市民活動推進センターくらら指定管理者）が受託し、テーマを「高校生×蔵の街とちぎ」として、とちぎ高校生蔵部と一緒に準備を進めました。

昨年から活動してきた高校生たちはすっかり栃木のまちに詳しくなり、良い意味で楽しく遊んでいます。そんな高校生たちが自分たちの視点でまちを案内してくれたら素敵だなと考えました。まずは地図を広げて自分たちの好きな場所を共有したあと、予行練習を兼ねたまち歩きを行いました。地域密着の商店や老舗、空き家を再生した新しいお店、自分たちでも使える空き家・空きスペースなどを見て歩きました。



県内各地からの参加者と運営側を合わせて約 40 名で研修会を行いました。高校の先生と生徒、青少年に携わる職員・市民の方々も多く参加してくれました。午前中は 2 グループに分かれて高校生たちがまちを案内しました。午後は嘉右衛門町伝建地区内の歴史ある建物をお借りして、事例紹介と意見交換を行いました。

市内の高校に通う生徒有志のまちづくり活動をとちぎ高校生蔵部の岩永龍憲さん・臼井由佳里さんに、地域住民と連携した防災活動を学悠館高校 JRC 部の横塚怜奈さんに、また地域の取組を栃木の例幣使街道を考える会の小池英夫さんにお話をいただきました。活動に参加したきっかけは？栃木市の魅力は？高校生と大人が連携する良さは？など、さまざまな質問に答えながら、キャリア（進路選択や夢）のために高校生が求めていること、高校生が地域で活躍できること、高校生の地域参加の意味と大人が応援できることなどを考える研修会となりました。ご参加・ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました！（文責 大波龍郷）



くららの駐車場は 10 台程度。
乗りあわせをお願い致します。



くらら情報紙は毎月 1 日発行です。
下記のところに置いてあります。

- 栃木市役所・各総合支所・各公民館・各図書館・各文化会館・蔵の街美術館・各商工会（議所）・各児童館・各老人福祉センター・市民会館・山車会館・蔵の街観光館・保健福祉センター・勤労者総合福祉センター・地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・シルバー大学校・総合体育館・プラッツおおひら・ゆうゆうプラザ・隣保館・遊楽々館・こなら館・県内市民活動センター・近隣のボランティアセンター・市内協力店・くららカウンター

◎「登録団体からのお知らせ」（講座・イベント情報など）
◎「くららレポート」（団体の活動紹介）原稿をお待ちしています！
※くららホームページから情報紙の印刷もできます。
URL <http://www.kurara-tochigi.org>

※くららは、指定管理者として特定非営利活動法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。

編集後記

2 月中旬～3 月にかけての『ひなまつり』皆様楽しみましたか？その土地ならではの特色あるひな人形にこちらも思わずにっこり♪連続と続く日本の大切な文化。とちぎは春も秋もおひな様です♥さて、まもなく 3 月 11 日。あれから丸 4 年経ちました。東北の春はまだまだ遠いけれど、各地から支援を続けてくれる人達がたくさんいることは心強く有難いことです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。現在は『貼るカイロ』を集めています。ご協力下さる方はくららまで♥